

実施事業： 被災者生活再建緊急支援事業

実施者名： 備中まちづくりネットワーク

助成金額： 1,690,000円

実施した事業の内容・成果

・行政から毎日配送される支援物資は、画一的且つ、種類や数量も限定的であったため、ももたろう基金助成金を活用しなければ、子どもへの支援や、避難所毎の事情にあった支援、緊急時の支援は困難であった。

・各避難所の支援団体（各地区社会福祉協議会、PTA等）と、倉敷市職員が連携して、避難所運営、避難者のニーズにあった物資の調達をスピーディーに行うことが可能になり、被災者の生活支援に大きな成果があった。

【実施した主な事業例】

・毎日、避難所に配送される食事は同じ会社からのもので、避難者は、同じ弁当に飽きていたため、地区社協や、地元団体が食事を購入したり、炊き出しを実施する等、避難者の食事のケアを実

施した。特に子ども向けの食事については、個別対応が可能になり、食事の提供を通じて、子ども向けの心のケアを行うことができた。

・避難者同士の交流会を開催し、避難者同士、避難者と支援者の交流を促進した。

・避難者向けに秋冬の防寒具（下着）や、衣服（スウェット、フリース）を支援した。

・真備地区内の小学校、幼稚園からヒアリングを行い、行政等から支援されない制服（秋冬ポロシャツ、靴下）、学用品（文房具、名札）等を支援した。

・被災者が避難所生活で壊した障子やふすま、ガラス等を修理、買い替えた。



真備地区被災児童学用品支援物資



決算報告 (※原則として領収書の写しを添付いただきます。)

今回実施した事業の決算内容は下記の通りです。

収入の部		費目	金額 (円)
		ももたろう基金助成金	1,690,000
		自己資金	4,472
		収入合計	1,694,472

支出の部		費目	算出根拠	金額 (円)
①当プログラム助成金 対象費目 当プログラム助成金 (このプログラムで集めた寄付金) を充てる費目		総社市清音公民館避難所支援物品		57,413
		総社市西庁舎避難所支援物品		18,297
		真備園小学校被災児童学用品		626,900
		真備箭田小学校被災児童学用品		641,466
		真備呉妹小学校被災児童学用品		350,396
			小計	
②その他費目 当プログラム助成金 (このプログラムで集めた寄付金) を充てない費目				
			小計	0
		支出合計		1,694,472

寄付者へのメッセージ

このたびの西日本豪雨災害により、多くの方が避難所生活を余儀なくされました。

皆様からいただいたご寄附によって、多くの避難者の方の生活に潤いが生まれ、より楽しく、健康的な生活を送ることができました。

被災した子ども達は上履きも、名札も、筆箱も、ノートも流されてしまいましたが、皆様からの寄附によって、それらを子ど

も達にお渡しすることができました。学校関係者の、親御さんともに、非常に感謝をされていました。

今回、被災された方の生活が再建するまでには、まだまだ時間がかかりますが、被災直後の一番辛くて、何もない時に、皆様からのご支援はとても温かいものでした。避難者の皆さんや、こどもたちの笑顔は今も忘れられません。

皆様、温かい御支援本当に有難うございました。

今後の活動

避難所は、12月中旬に全て閉鎖し、避難者は仮設住宅、みなし仮設住宅等で新たな生活を始めたため、本事業の目的は達成したため、終了とする

実施事業： 被災者生活再建緊急支援事業

実施者名： 旅商人

助成金額： 500,000円

実施した事業の内容・成果

・行政から毎日配送される支援物資は、画一的且つ、種類や数量も限定的であったため、ももたろう基金助成金を活用しなければ、子どもへの支援や、避難所毎の事情にあった支援、緊急時の支援は困難であった。

・各避難所の支援団体（各地区社会福祉協議会、PTA等）と、倉敷市職員が連携して、避難所運営、避難者のニーズにあった物資の調達をスピーディーに行うことが可能になり、被災者の生活支援に大きな成果があった。

【実施した主な事業例】

・毎日、避難所に配送される食事は同じ会社からのもので、避難者は、同じ弁当に飽きていたため、地区社協や、地元団体が食事を

を購入したり、炊き出しを実施する等、避難者の食事のケアを実施した。特に子ども向けの食事については、個別対応が可能になり、食事の提供を通じて、子ども向けの心のケアを行うことができた。

・避難者同士の交流会を開催し、避難者同士、避難者と支援者の交流を促進した。

・避難者向けに秋冬の防寒具（下着）や、衣服（スウェット、フリース）を支援した。

・被災者が避難所生活で壊した障子やふすま、ガラス等を修理、買い替えた。



真備地区での炊き出し



避難所運営に必要な清掃用具、調味料等

決算報告 (※原則として領収書の写しを添付いただきます。)

今回実施した事業の決算内容は下記の通りです。

収入の部		費目	金額(円)
		ももたろう基金助成金	500,000
		自己資金	18,137
		収入合計	518,137

支出の部		費目	算出根拠	金額(円)
①当プログラム助成金 対象費目 当プログラム助成金(このプログラムで集めた寄付金)を充てる費目		倉敷市健康福祉プラザ 避難所支援物品		199,647
		倉敷市まきび荘避難所 支援物品		187,872
		真備地区内炊き出し支援物品		130,618
		小計		518,137
②その他費目 当プログラム助成金(このプログラムで集めた寄付金)を充てない費目				
		小計		0
		支出合計		518,137

寄付者へのメッセージ

このたびの西日本豪雨災害により、多くの方が避難所生活を余儀なくされました。

皆様からいただいたご寄附によって、多くの避難者の方の生活に潤いが生まれ、より楽しく、健康的な生活を送ることができました。

今回、被災された方の生活が再建するまでには、まだまだ時間がかかりますが、被災直後の一番辛くて、何も無い時に、皆様からのご支援はとても温かいものでした。避難者の皆さんや、こどもたちの笑顔は今も忘れられません。

皆様、温かい御支援本当に有難うございました。

今後の活動

避難所は、12月中旬に全て閉鎖し、避難者は仮設住宅、みなし仮設住宅等で新たな生活を始めたため、本事業の目的は達成したため、終了とする。

実施事業： 被災者生活再建緊急支援事業

実施者名： 各避難所（別紙のとおり）事務局補助倉敷市

助成金額： 3,495,000円

実施した事業の内容・成果

- ・行政から毎日配送される支援物資は、画一的且つ、種類や数量も限定的であったため、ももたろう基金助成金を活用しなければ、子どもへの支援や、避難所毎の事情にあった支援、緊急時の支援は困難であった。
- ・各避難所の支援団体（各地区社会福祉協議会、PTA等）と、倉敷市職員が連携して、避難所運営、避難者のニーズにあった物資の調達をスピーディーに行うことが可能になり、被災者の生活支援に大きな成果があった。

【実施した主な事業例】

- ・毎日、避難所に配送される食事は同じ会社からのもので、避難者は、同じ弁当に飽きていたため、地区社協や、地元団体が食事を購入したり、炊き出しを実施する等、避難者の食事のケアを

実施した。特に子ども向けの食事については、個別対応が可能になり、食事の提供を通じて、子ども向けの心のケアを行うことができた。

- ・避難者同士の交流会を開催し、避難者同士、避難者と支援者の交流を促進した。
- ・避難者向けに秋冬の防寒具（下着）や、衣服（スウェット、フリース）を支援した。
- ・真備地区内の小学校、幼稚園からヒアリングを行い、行政等から支援されない制服（秋冬ポロシャツ、靴下）、学用品（文房具、名札）等を支援した。
- ・被災者が避難所生活で壊した障子やふすま、ガラス等を修理、買い替えた。



真備地区内被災児童学用品支援



避難所清掃消耗品

被災者交流会

避難所食料

決算報告 (※原則として領収書の写しを添付いただきます。)

今回実施した事業の決算内容は下記の通りです。

費目		金額 (円)
収入の部	ももたろう基金助成金	3,495,000
	自己資金	19,726
収入合計		3,514,726

費目		算出根拠	金額 (円)
支出の部	①当プログラム助成金 対象費目 当プログラム助成金 (このプログラムで集めた寄付金) を充てる費目	倉敷地区避難所支援物品	倉敷東小学校避難所 168,980
		水島地区避難所支援物資	連島東小学校避難所 (313,752円)、福田中学校避難所支援物品 (82,498円)、第2福田小学校避難所支援物品 (437,800円)、第5福田小学校避難所支援物品 (134,937円) 968,987
		玉島地区避難所支援物資	乙島小学校避難所支援物品 (7,863円)、穂井田小学校避難所支援物品 (43,683円) 51,546
		船穂地区避難所支援物資	船穂公民館、船穂小学校避難所支援物品 (208,047円) 208,047
		真備地区避難所支援物資	岡田小学校避難所支援物品 (388,166円)、園小学校避難所支援物品 (500,000円)、二万小学校避難所支援物品 (163,003円) 1,051,169
		総社市内避難所支援物資	中央公民館避難所支援物品 (45,669円)、山手公民館避難所 (181,912円)、清音福祉センター支援物品 (3,491円)、岡田小学校避難所支援物品 (206,000円)、箭田幼稚園避難所支援物品 (185,340円)、川辺幼稚園避難所支援物品 (139,950円) 762,362
		被災児童支援物品	303,635
		小計	3,514,726
②その他費目 当プログラム助成金 (このプログラムで集めた寄付金) を充てない費目			
	小計	0	
支出合計			3,514,726

寄付者へのメッセージ

このたびの西日本豪雨災害により、多くの方が避難所生活を余儀なくされました。

皆様からいただいたご寄附によって、多くの避難者の方の生活に潤いが生まれ、より楽しく、健康的な生活を送ることができました。

被災した子ども達は上履きも、名札も、筆箱も、ノートも流されてしまいましたが、皆様からの寄附によって、それらの子

ども達にお渡しすることができました。学校関係者の、親御さんともに、非常に感謝をされていました。

今回、被災された方の生活が再建するまでには、まだまだ時間がかかりますが、被災直後の一番辛くて、何も無い時に、皆様からのご支援はとても温かいものでした。避難者の皆さんや、こどもたちの笑顔は今も忘れられません。

皆様、温かい御支援本当に有難うございました。

今後の活動

避難所は、12月中旬に全て閉鎖し、避難者は仮設住宅、みなし仮設住宅等で新たな生活を始めたため、本事業の目的は達成したため、終了とする